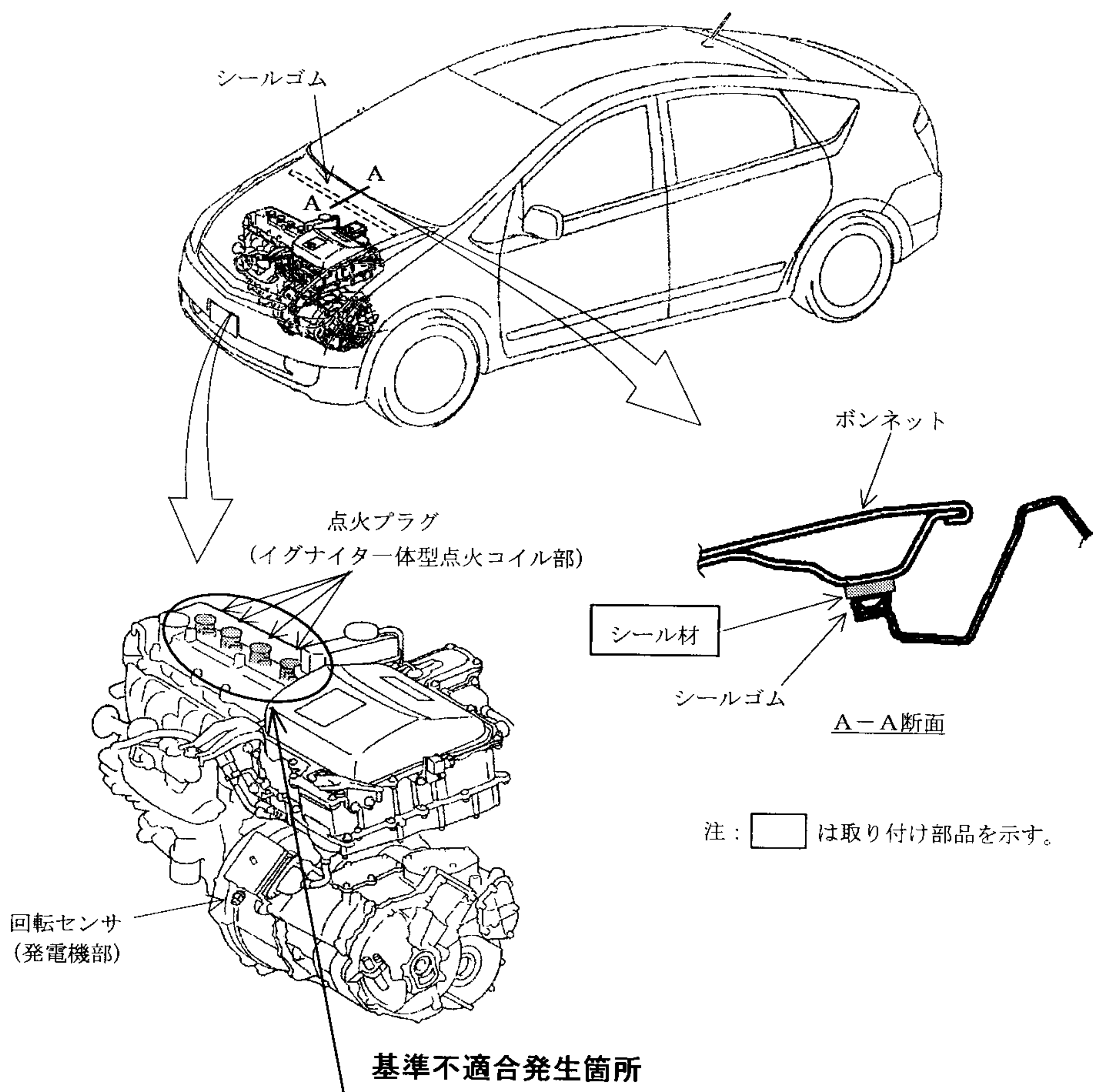


改善箇所説明図



エンジンルームのボンネット後部と防水用シールゴムに隙間があるため、頻繁な洗車等で発電機やエンジン上面に水がかかり、発電機内の回転センサコネクタやエンジン点火プラグの電極部に浸入するものがある。そのため、エンジン警告灯が点灯しフェールセーフのモータ走行となったり、点火プラグが失火してエンジン不調となり、排出ガス基準を満足できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ボンネット後部にシール材を取り付ける。

識別：改善済車両には、左ショックアブソーバ上部取付ボルトに黄色ペイントを塗布する。